

# 新中期経営計画 2022 説明資料



2020年3月3日  
株式会社やまびこ

「中期経営計画2019」の基本方針を「中期経営計画2022」も継続する

## 基本方針

- ・強い経営基盤を持ち、持続的に成長することで社会の発展に貢献し、やまびこにつながる全ての人々を幸せにします。
- ・革新的な製品を生み出し、グローバルに製造・販売・サービスを展開することで企業価値を高めるとともに、やまびこにつながる人々の多様な価値観に対応します。

### 【セグメント別 重点目標】

#### 小型屋外作業機械

- ① エンジン製品の環境規制を先取りした取組み
- ② ロボット事業の収益化
- ③ DCラインナップの充実

#### 農業用管理機械

- ① コスト削減による収益化
- ② サービス力向上
- ③ スマート農業へ対応

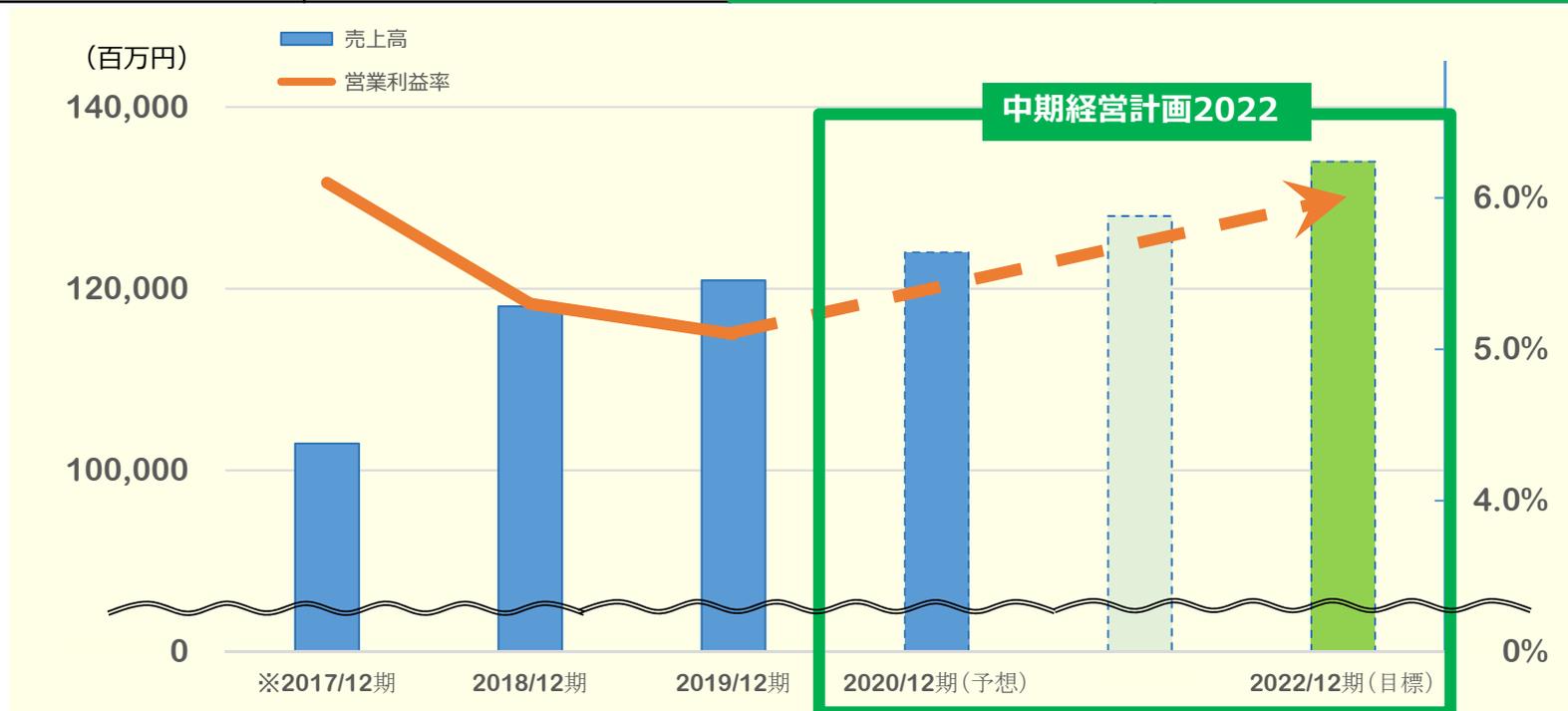
#### 一般産業用機械

- ① 日本・北米のシェアアップ
- ② 業務効率の向上によるコスト削減
- ③ 生産効率の改善

# 中期経営計画2022目標

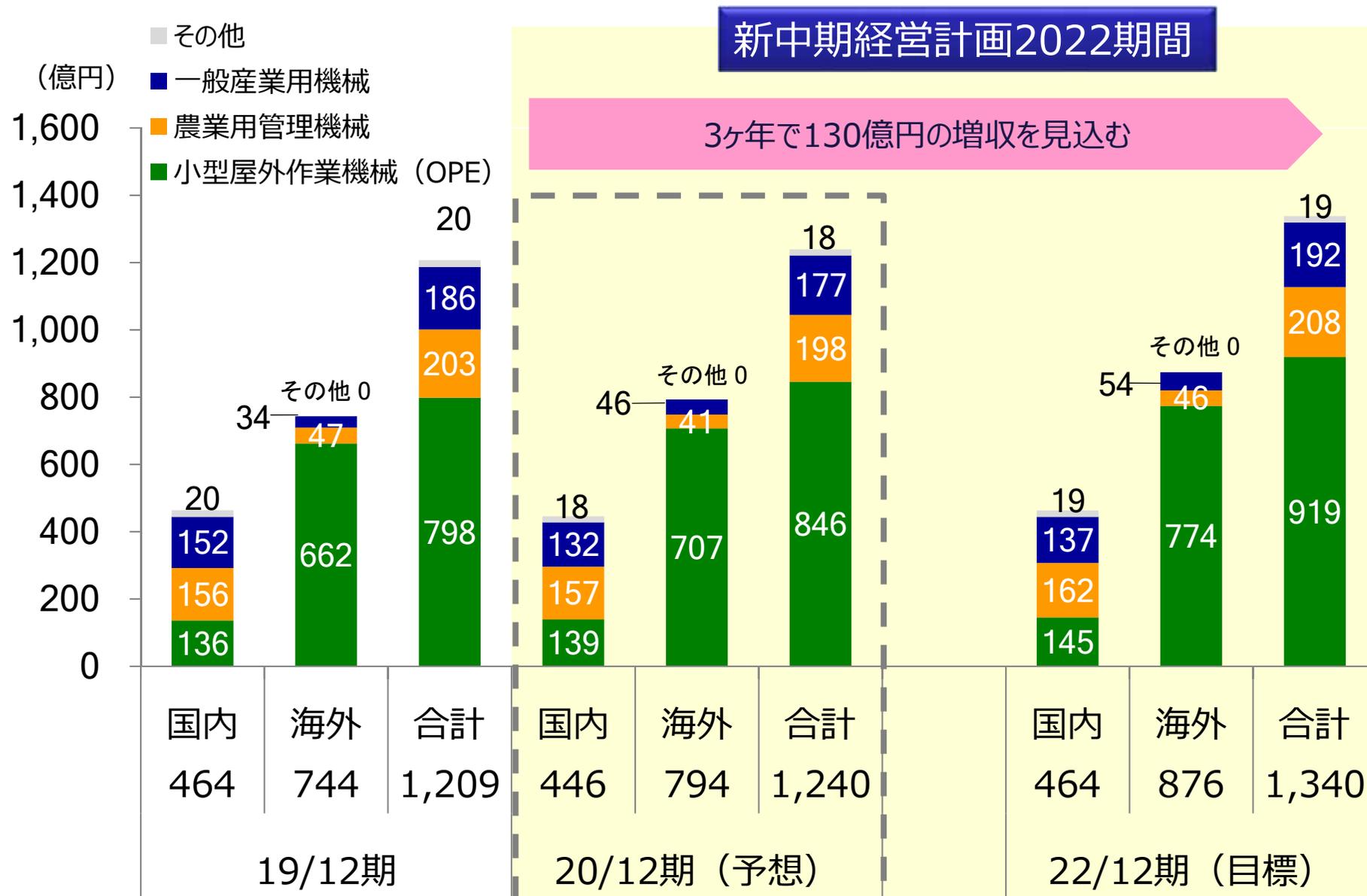


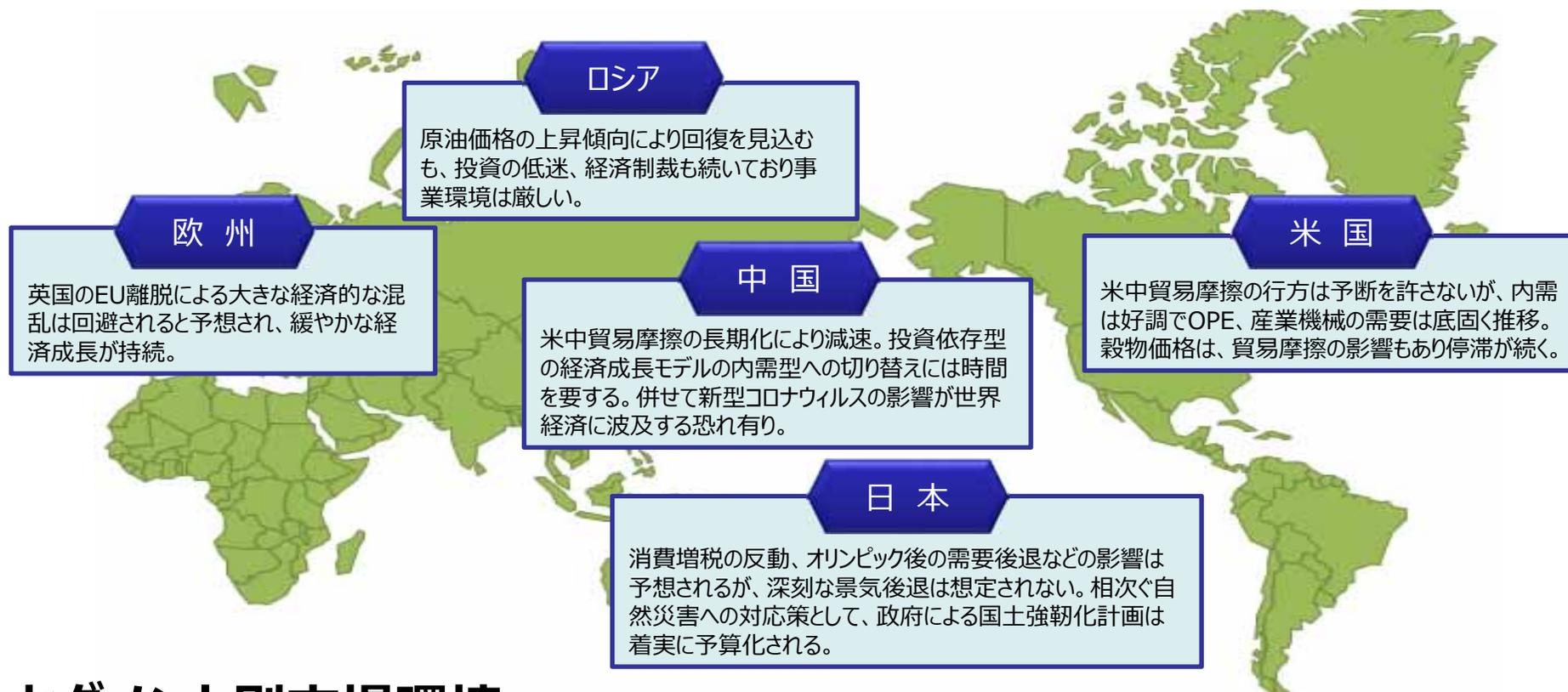
(百万円)	2019/12期 (実績)	2022/12期 (目標)	増減 (率)
売上高	120,922	134,000	13,077 (10.8%)
営業利益	6,203	8,000	1,796 (29.0%)
当期純利益	4,164	5,800	1,635 (39.3%)
営業利益率	5.1%	6.0%	
ROE	7.6%	9.0%以上	
為替レート	1ドル109円、1ユーロ123円	1ドル107円、1ユーロ118円	



※2017年12月期は決算期変更による9ヵ月決算になります。

# 中期経営計画2022目標 セグメント別売上高





## セグメント別市場環境

### 小型屋外作業機械 (OPE)

- ・長時間で高負荷な作業環境への対応が求められるプロ向け市場では引き続き、エンジン製品の需要が見込まれる。

### 農業用管理機械・一般産業用機械

- ・国内の農業・建設業界では働き手不足と高齢化が進み、省人化、省力化が求められる。

北米

22/12期 売上高目標  
617億円  
(+16.7%)

欧州

22/12期 売上高目標  
98億円  
(+19.2%)

プロ向け製品の拡販とデジタルマーケティングの推進  
～各種施策を通じ、売上の最大化に取り組む～



## プロ向け戦略を深化させ、持続的成長を図る。

### プロ向け

#### ■ Xシリーズのラインナップを充実

- 高性能なプロ向け製品シリーズを拡充



#### ■ デジタルマーケティングを強化

- ソーシャルメディアを使用した、プロによる最新製品の評価を拡散
- ジェネレーション毎にマーケティングを最適化
- ユーザーの関心が高い野球(MiLB)、サッカー(MSL)広告によるブランド力向上

### ホームデポ・ロボット

#### ■ ホームデポ向け成長戦略

- 重点製品の販売に集中、販売面積の拡大を図る
- 期間限定で効果的なプロモーションを継続

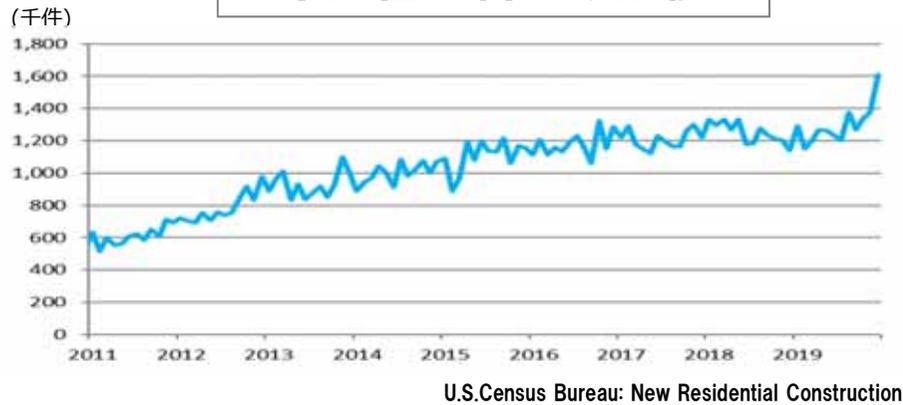


#### ■ ロボット製品の拡販と市場開拓

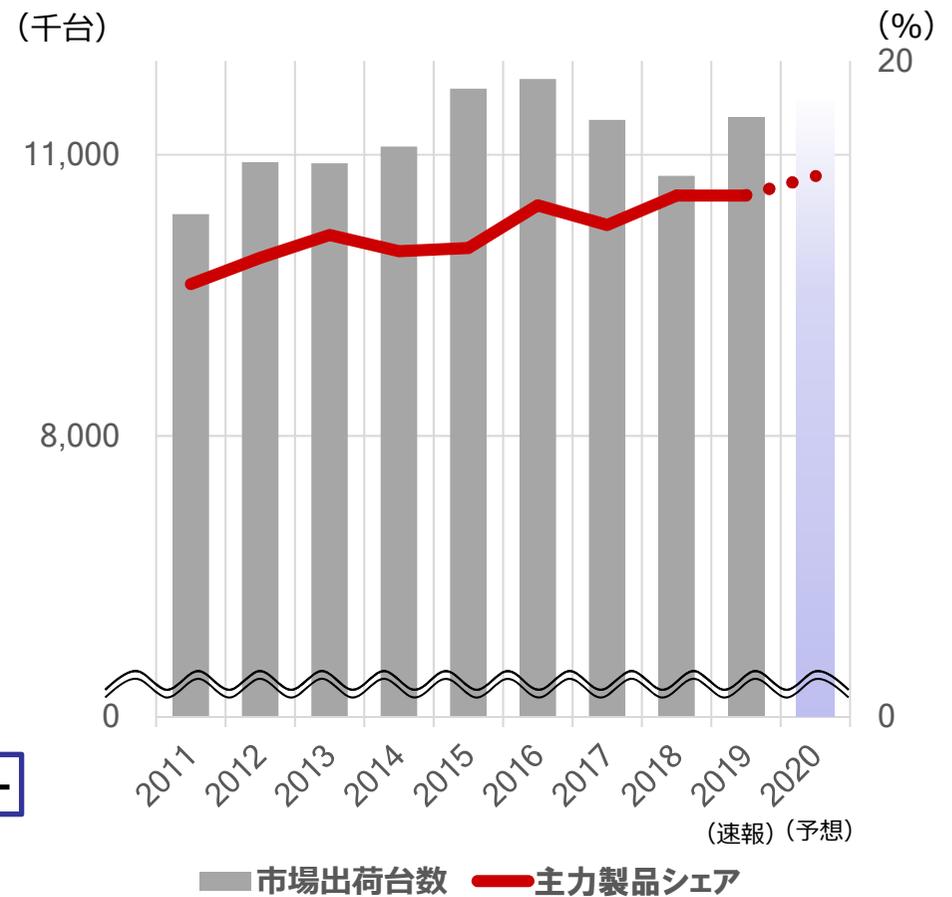


**エンジン製品市場における存在感を示し、シェア向上を目指す。**

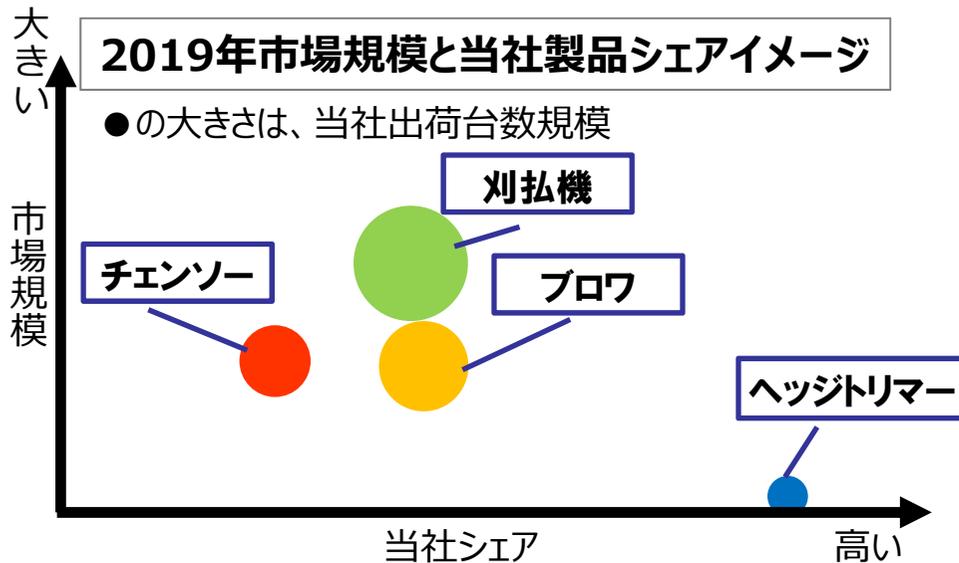
米国住宅着工数推移



市場出荷台数と当社製品シェア実績推移

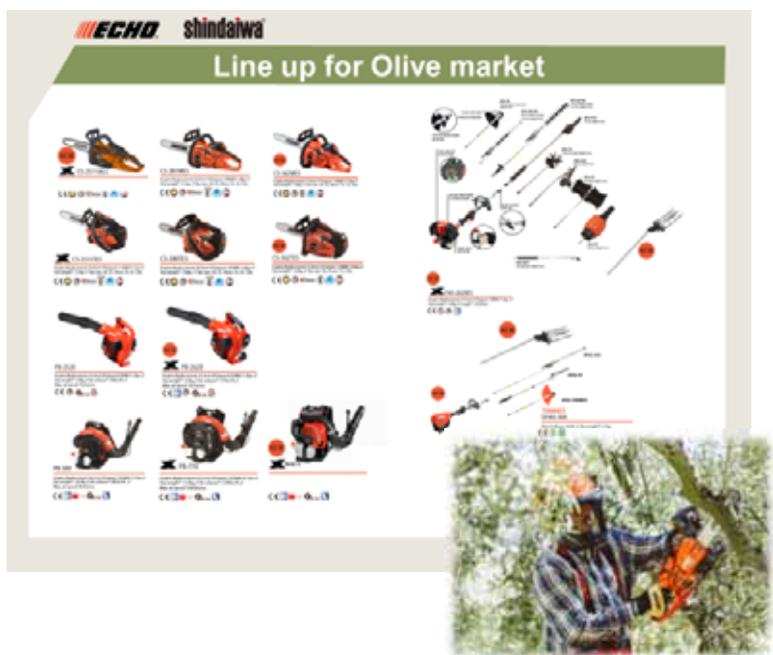


出所：当社推計



**市場に合わせた拡販とブランド認知度の向上を推進する。**

- プロ向け「Xシリーズ」の拡販
- バッテリー製品のラインナップ拡充
- 排出ガス規制対応のラインナップ充実
- ロボット製品の拡販と市場開拓
- デジタルマーケティングによる認知度向上



キメシスS.R.L.社への出資（24.9%）によるソフトウェアの開発促進



小型屋外作業  
機械

22/12期 売上高目標  
145億円  
(+6.5%)

高い市場シェアと強固な販売網の  
活用による拡販に取り組む

- 新型DC製品の市場投入
  - トップハンドルチェーンソーを販売
- 効果的なキャンペーンの継続
- 省力化・効率化製品の推進
  - ロボット芝刈機を発売
- ホームセンター販売の強化



農業用管理  
機械

22/12期 売上高目標  
162億円  
(+4.0%)

収益化の実現と、スマート農業への  
対応を推進

- 開発・生産・営業が一体となった生産コストの低減と収益性の改善
- 販売ルート拡大に注力
- 効果的なキャンペーンの継続
- スマート農業への対応



## 日本・北米市場でのシェア向上と収益性改善の両立 ～新製品投入と生産効率の改善に取り組む～

### 日本

22/12期 売上高目標  
137億円  
(△9.9%)

- 防災・減災、国土強靱化インフラ投資
- 効果的なキャンペーンの継続
- レンタル会社向け販売強化



### 住民拠点SS



### 海外

22/12期 売上高目標  
54億円  
(+59.7%)

#### 北米

広域レンタル会社への  
開拓本格化



#### ロシア

資源市場向けに  
溶接機を拡販



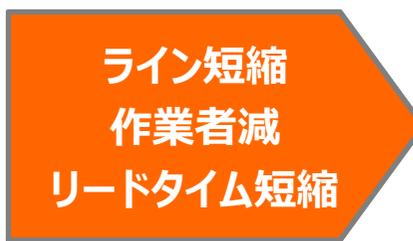
#### アジア・アフリカ

新規販売網を構築

◆ 総原価低減と製品品質の向上

～更なる原価低減のための生産効率の改善～

- 製造リードタイムの短縮と製品在庫の削減につながる新生産方式の確立
- 「絶対品質」を実現するため、品質管理の改善を継続



国内全ラインへ展開

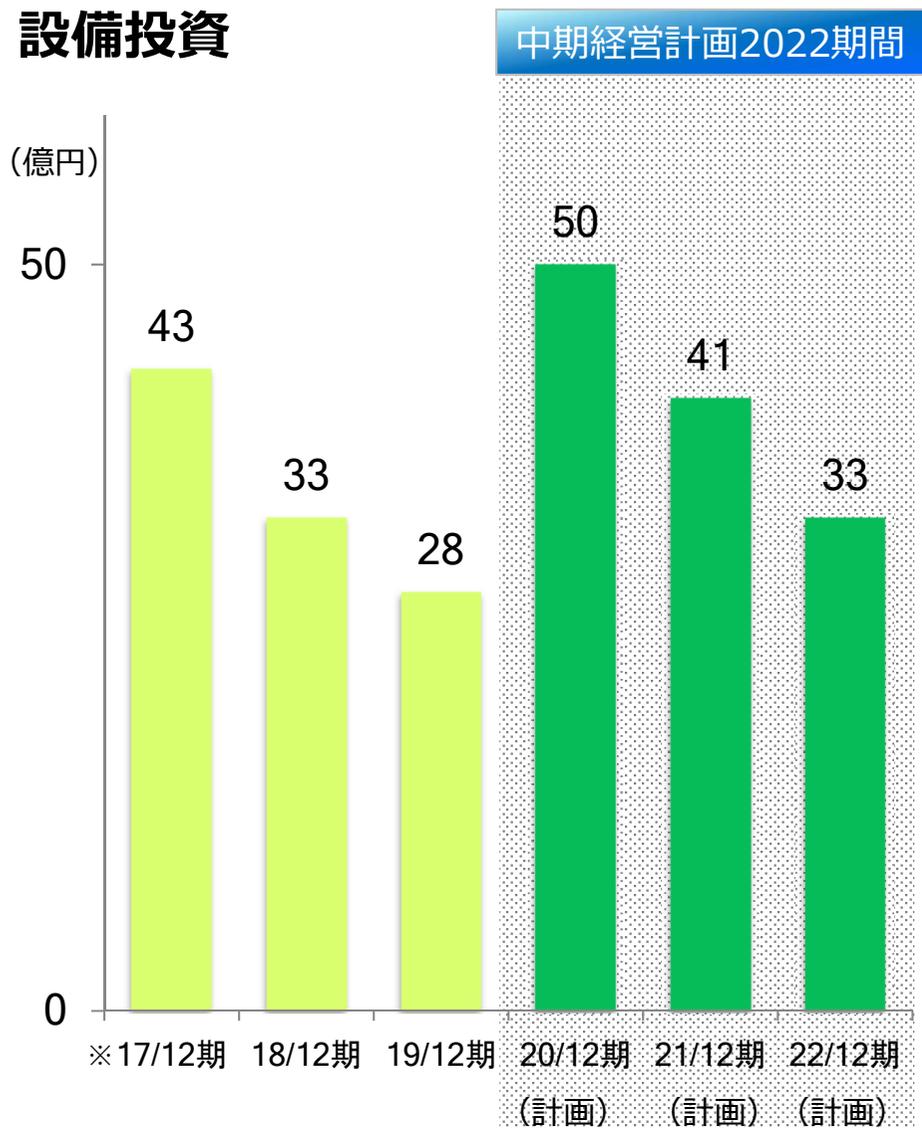
◆ サービス力の強化

～収益力向上につながるサービス力の強化～

- 収益性の高いサービス部品やアクセサリーの充実と拡販
- 各製品のサービス資料の充実や研修体制の強化
- トータル物流コスト削減と在庫圧縮

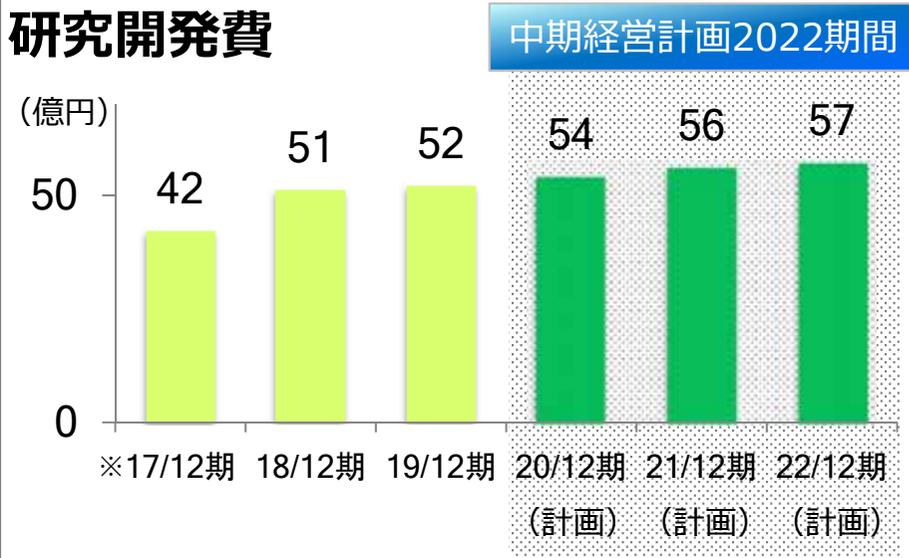


### 設備投資

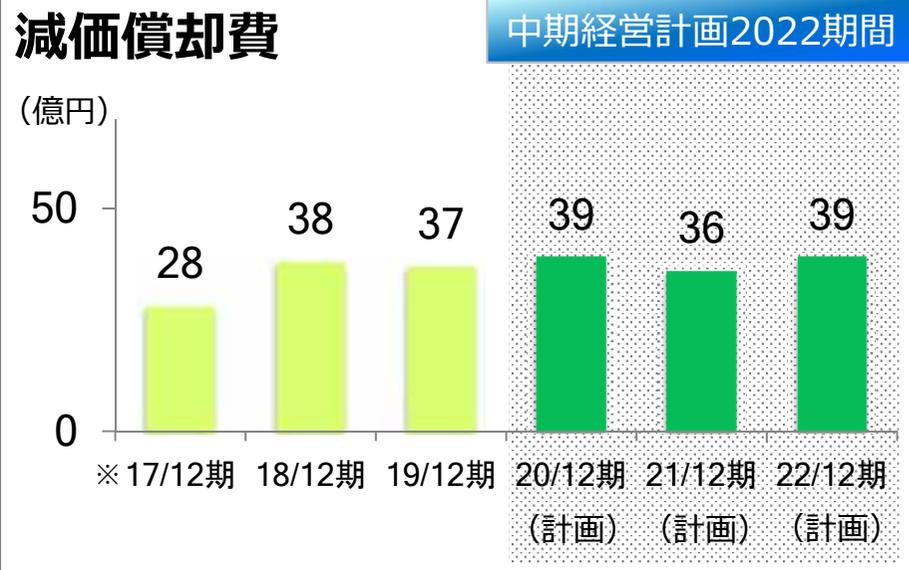


※17/12期は決算期変更のため、9ヶ月決算となります。

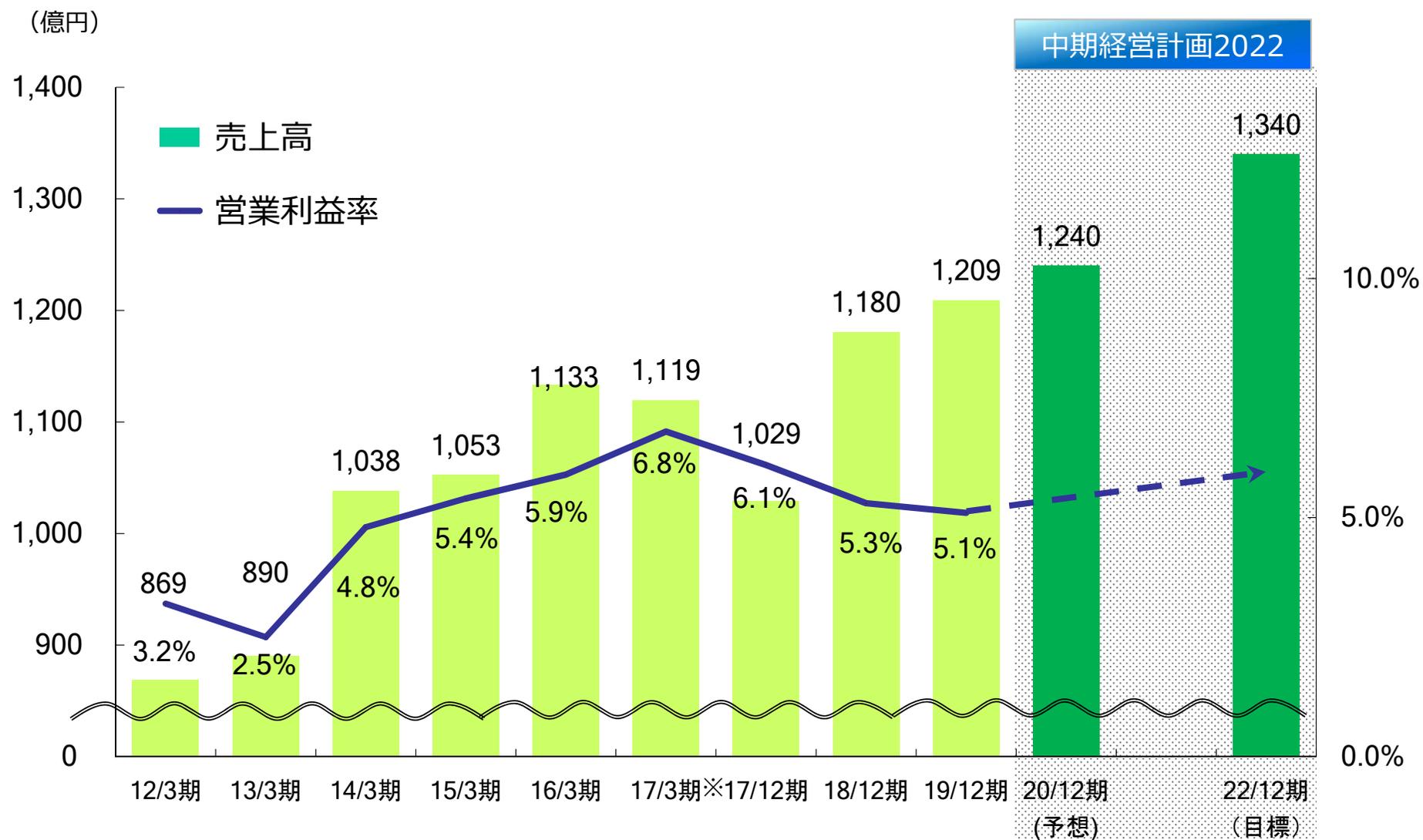
### 研究開発費



### 減価償却費



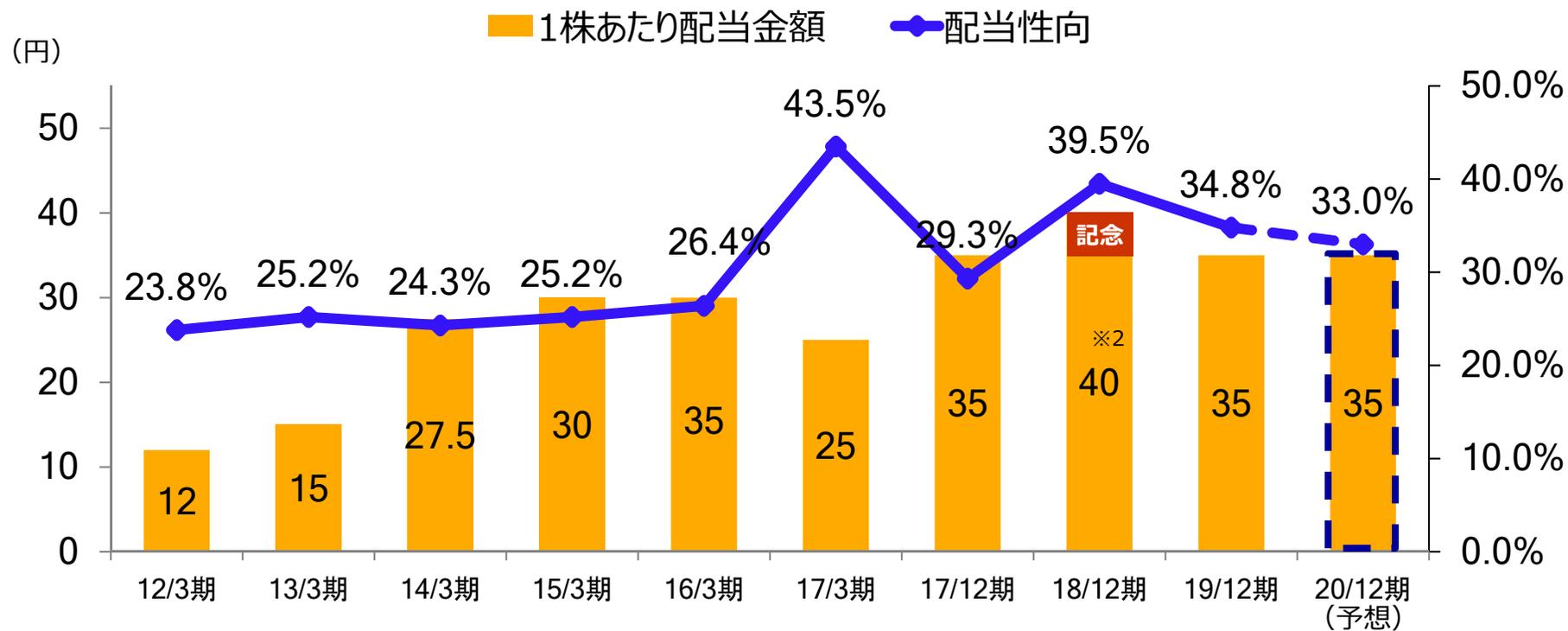
# 業績推移と中期経営計画2022



※17/12期は決算期変更のため、9ヶ月決算となります。

## 株主還元

- 安定配当の継続
- 連結配当性向25%以上



※1. 2015年10月1日付で株式分割を行っております。各期を比較しやすいように、株式分割考慮後の金額を記載しております。  
 ※2. 設立10周年記念配当5円を含みます。

# 人と自然と 未来をつなぐ

私たちやまびこグループは、事業の発展を通じて、  
世界中の自然環境と、共に歩む全ての人の  
美しい未来をつくる、そんな企業を目指します。

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

【お問い合わせ先】

株式会社やまびこ

総務部株式 I R 課

〒198-8760 東京都青梅市末広町1-7-2  
TEL : 0428-32-6111 FAX : 0428-32-6143  
e-mail : [ir6250@yamabiko-corp.co.jp](mailto:ir6250@yamabiko-corp.co.jp)